

目白大学人間福祉学科20周年記念講演会

現代社会における アディクション関連問題を 考える

現代社会におけるアディクション（依存症）は、アルコール・ギャンブル・薬物などへの依存だけではなく、ネット・ゲーム・買い物など身近な問題として存在します。

本講演は、現代社会においてどのようなアディクションが存在し、それに関連してどのような問題が生じるのかを学ぶ機会として役立つと考えます。

また、アディクションが生じる背景はどのようなものかについても理解を深め、この社会の中で身近に起きうる問題に対して、私たちにはどのようなことができるのかということについて、市民や支援者として、皆様と考察を深め・共有する機会にしようと考えました。

そこで、この問題について、豊富な相談経験をお持ちである山本由紀先生をお招きすることにいたしました

日時 : 令和6年10月19日（土）13:00開場 13:30開始

参加費 : 無料

場所 : 目白大学 新宿キャンパス 研心館1階 ホール
東京都 新宿区 中落合 4丁目29

講師 : 国際医療福祉大学 医療福祉学部
医療福祉・マネジメント学科 准教授
遠藤嗜癖問題相談室 主宰 室長
日本アルコール関連問題

ソーシャルワーカー協会・会長
山本 由紀 先生



【お問い合わせ】 目白大学人間福祉学科
fukushi20th@mejiro.ac.jp